指定管理者評価シート

事業名 地域コミュニティ施設運営管理費 所管課(電話番号) 豊平区市民部地域振興課(822-2427)

I 基本情報

1 施設の概要				
名称	札幌市西岡福住地区センター	所在地	札幌市豊平区西岡4条9丁目1-17	
開設時期	昭和62年3月20日	延床面積	1,353.m ² 03	
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増 進に寄与する。			
事業概要	各種講習会・講演会等の開催、体育・各種野外活動等のレクリーション活動の推進、その他必要 な事業を行うこと。			
主要施設	ホール・集会室(2)・和室(2)・娯楽室(2))•実習室		
2 指定管理者				
名称	札幌市西岡福住地区センター運営委員会			
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日			
募集方法	非公募 当センターが地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られます。地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化に繋がることとなります。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待されることから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関りを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募とした。			
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:			
業務の範囲	(1)統括管理業務 (2)施設・設備等の維持管理に関する業務 (3)事業の計画及び実施に関する業務 (4)施設の利用等に関する業務 (5)前号に掲げる業務に付随する業務			
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由	:		

Ⅱ 令和3年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求2	· K準達成度		
(1)統括管理 業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 お客様第一主義という理念のもと「利用者の立場に 立って公平・公正を期す」との方針を策定した。	基本方針に基づき適 正に運営できている。	A B C D 仕様書に定められているとおり適
	▼ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 「利用者の立場に立って公平・公正を期す」という方針を策定し、日常の対応にあたった結果「利用者アンケート」の各項目において「是非利用したい」「利用したい」93.1%、清掃状況は「とても良い」「良い」94.6%、職員の接客態度「とても良い」「良い」93.9%と高い評価をいただいた。これは方針がお客様に受け入れ、満足されていることの現れと思われる。 ▼ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 光熱水使用量は職員一丸となって節約に努めたが電気▲4.8%・ガス+15.3%・水道▲10.2%の実績。ガスの使用料は増加となった。事務用品購入にあたっては、グリーンマーク及びエ	基本方針に基づき 電気・ガス・水道に取り組んだ。 電気・が表・水道に取り組んで、積極的でいるがに取り間換気の実施にありにあれるが高んだ。 冬り暖も節約について	切る策づなり用る 会る達ナ大でに。定き対施を おの求はイ影りに。定き対施確 、の求はイ影り、た公に設確 、の求はイ影り、が、ない等で 営催準型薬たや 協にのコ染たや 協にのコ染たや 議係未口拡めむ
	コ商品を優先して購入した。 ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)	は徹底していく。 順調に業務を運営で きている。	を得ないと判断する。
	10名体制(正職員2名・パート職員8名)も定着し、順調に業務を遂行できている。 ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 管理水準に則り、各種対策を策定し「周知事項」として全員で共有し「報・連・相」で引続き取り組んできた。	順調に業務を運営できている。	
	 ▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) ・清掃・警備・除排雪等の業務を第三者に委託しており順調に遂行されている。特に、清掃については例年行われている利用者アンケートで高い評価を得ており、今後についても維持するように努めていく。(令和3年度アンケート「とても良い」「良い」94.6%) 	今後についても委託 業者への適切な管理 、業務の履行につい て確認を励行してい く。	

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容		
第1回 (9月27日)	・利用状況(4月から8月分) ・区民講座実施状況 ・地域住民の交流等を目的とした事業及び地域の憩いの場づくり施設活用事業 ・パート職員の時給引上げについて ・娯楽室、和室の間仕切りプレイスの設置について ・ポータブル音響システムの購入について ・休業に伴う札幌市からの補填について		
第2回 (12月14日)	・利用状況(4月から11月まで) ・区民講座実施状況 ・地域住民の交流等を目的とした事業及び地域の憩いの場づくり施設活用事業 ・囲碁大会の中止について ・冷暖房システム(GHP)について ・令和3年度末収支見込みについて		
第3回 (3月29日)	・利用状況(4月から2月まで) ・講座実施状況及び収支結果 ・地域住民の交流等を目的とした事業及び地域の憩いの場づくり施設活用事業 ・利用車アンケートの結果について ・育児・介護規程の制定及び会則施行細則運営方針の一部改正について ・令和3年度収支見込について ・誘導灯の更新について		

<協議会メンバー>

西岡町連副会長、福住町連副会長、西岡地区福まち副センター 長、福住地区福まちセンター長、サークル代表(2名)、豊平区役 所地域振興課課長、西岡福住地区センター運営委員会会長

豊平区館長会議

第1回	・各センターの運営状況報告、情報区間、
(10/25)	市からの連絡事項通達等
第2回	・各センターの運営状況報告、情報区間、
(2/11)	市からの連絡事項通達等

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ・資金管理については、税理士事務所による会計 指導を導入している。
- ・現金等の扱いについては「現金取扱要領」に則り 適正に実施している。

資金管理、現金の適 正な管理に努めた結 果、事故もなく順調に 運営できた。

施のところ、新型コロナウィルス感染拡大防止のため1回は書面、他3回は予定通り実施した。

例年であれば4回実

▽ 要望・苦情対応

- ・日常のお客様対応の中で随時、要望・意見等をヒ アリングし、対応可能なものは速やかに解決して いる。
- ・年1回(1月、2月)利用者アンケートを実施、結果に 基づき利用者還元施策及び安全施策を実施して いる。

[購入した物品]

ポータブル音響システム 143,000円 扇風機 31,537円 網戸 64,900円 掃除機 26,433円 間仕切りプレイス 1,001,000円 児童図書 45,210円 ワイヤレスマイクロホン 22,700円 デジタル・ピアノ 231,000円 加湿空気清浄 38,000円

[修理•交換]

GHP配管修繕工事 137,500円 車いすパンク修理 2.200円

屋上防水点検補修 8.800円 事務所入り口戸当たり交換 25.355円 非常照明予備電池交換 27.500円 ボイラー室暖房配管修繕 39,600円 屋上GHP室外機塗装工事 40,700円 娯楽室敷居補修工事 20,240円 プリンターローラー交換修理 22,880円

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリ ングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己 評価の実施)

- 利用者アンケートの結果については、実行可能な ものについては速やかに実施。時間等要するも のについては、今後の課題とする。
- ・月例の事業報告については、期日を厳守してい る。

要望・苦情等に対して は内容を精査し、迅速 に誠意をもって対応し ている。

利用者アンケート実施 後、センター内に結果 を1ヶ月程度掲示。寄 せられた要望等につ いて実現可能なもの については対応して いる。

(2)労働関係 ▽ 法令遵守、雇 用環境維持 向上

労働関係法令遵守、雇用環境維持向上

- 労働関係法令で定められた「就業規則」「時間外・ 休日労働に関する届け出」を労働基準監督署へ 必要の都度提出するなど法令の遵守に努めてい る。
- 正職員に対しては、基本給を据え置きとしている が雇用環境の向上に努めている。
- パート職員に対しては、最低賃金を上回る時給を 支払いしているとともに、年2回の一時金を支給し 雇用環境の向上に貢献している。

法令で定められた最 低基準以上のものは 維持しており、又一時 金の支給により環境 を整備し適正に対応し雇用環境の維持 ている。

関係法令を遵守 しており、さらなる 向上の取組みが なされていること から、仕様書に定 められているとお り適切に実施され ている。

В С D

(3)施設・設 備等の維持 管理業務

- ▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上 お客様からの意見・要 への配慮、連絡体制確保、保険加入) 望については実現可
 - 利用者の安全については常日頃より職員全員が 意識をもって確保に努めている。
 - ・賠償責任保険加入済(満期日令和6年4月1日) 火災保険は店舗総合保険に加入済(満期日令和 5年4月1日)
 - ・拾得物については、「忘れ物コーナー」に3ヶ月間 保管。貸室利用後には清掃等で確認しているの で、発見時は利用代表者に架電連絡している。
- ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、 修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)
 - ・各種維持管理業務については、引き続き第三者 に委託し、適切に実施している。

▽ 防災

- ・防火管理者研修会には機会ある毎に参加し、防 災意識の向上を図っている。
- ・防火訓練については例年2回実施 今年度は9月10日と12月14日に職員全員が参加 し実施。
- ・防災設備の点検 令和3年12月2日に実施、設備の異常は無し

お客様からの意見・要望については実現可 能なものについては 速やかに対応してい る。

В

D

C

適切に対処している。

適正に対処している。

(4)事業の計 画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

- •実施講座数 2講座
- 受講者数 47人(募集人員 56人)

講 座 名	定員	受講者	満足度
楽しい絵画教室	中山		_
トラベル英会話	中		
ゆかた着付け教室	中		_
パステル和アート	中止		_
体軸トレーニング	中止		_
やみつきZUMBA	中		1
健身操講座	48	37	89%
ワンツースリーからの英会話	9	9	100%
トラベル英会話	中止		_
ナイト・ボディメイク ヨガ	中止		_

▽ 定例行事に関する市民の自主活動及び交流事業の支援業務

◎主催事業	目標	実績	達成率
文化祭	中止		
囲碁大会	中止		

- ◎共催事業
 目標
 実績
 達成率

 健康セミナー
 中止
- ▽ 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)
 【卓球】4月から10月 毎週日曜日の予定が中止
 【子育てサロン】11月から3月 日曜日の予定が中止

新型コロナウィルス感 染拡大防止のため講 座数は要求水準の10 講座を下回る2講座と なった。

受講者は定員を下回ったが各講座の満足 度は高かった。

・主催事業 地域の定例行事とし て予定していた文化 祭・囲碁大会は新型コ ロナウィルス感染拡大 防止のため中止。

・共催事業 健康セミナーは新型コロナウィルス感染拡大 防止のため中止。

・卓球・子育てサロン は新型コロナウィルス 感染拡大防止のため 中止。 A B C D

開催できた講座は、いずれも満足度が高いこと施りに実施されているものと評価する。

来場者が80%を 下回った「健身操 講座」について、 企画の見直しや 内容の充実を図っ ていただきたい。

(5)施設利用 ▽ 利用件数等 に関する業 務

	_	R2年度実績	R3年度計画	R3年度実績	
	件数(件)	723	1,113	1,334	
ホール	人数(人)	16,047	26,000	26,230	
	稼働率(%)	67	75	59	
	件数(件)	444	680	554	
集会室 A	人数(人)	3,550	5,000	4,559	
	稼働率(%)	43	48	34	
# ^ -	件数(件)	409	580	456	
集会室 B	人数(人)	6,374	8,000	6,901	
	稼働率(%)	43	50	34	
	件数(件)	191	309	167	
実習室	人数(人)	1,145	2,000	951	
	稼働率(%)	21	35	14	
	件数(件)	520	540	465	
娯楽室 A	人数(人)	2,563	3,500	2,091	
	稼働率(%)	52	55	36	
娯楽室 B	件数(件)	302	290	343	
	人数(人)	1,564	2,500	1,525	
	稼働率(%)	32	40	28	
	件数(件)	335	532	347	
和室 A	人数(人)	1,372	2,500	1,282	
	稼働率(%)	35	40	27	
	件数(件)	321	477	349	
和室 B	人数(人)	1,311	2,500	1,168	
	稼働率(%)	36	40	28	
	件数(件)	3,245	4,521	4,015	
合 計	人数(人)	33,926	52,000	44,707	
	稼働率(%)	41	55	33	

昨年度は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、5月・ 6月・9月のほぼ3か月間は全面的に休館であった。

▽ 不承認 0件、 取消し 0件、 減免 0件、 還付 0件

▽ 利用促進の取組

- ・講座の開講を行い、その中からサークル活動につ ながり定期的に貸室先が増加するよう利用者と コミュニケーションを図っている。
- ・申込みが重複した場合は、出来るだけ希望に沿う ように他の部屋・曜日・時間帯を案内するなど利用 促進に努めている。

新型コロナウィルス感 染拡大のため5月・6 月・9月と休館が約3ヶ 月。件数・人数・稼働 率全ての項目におい て計画より大幅に下 回る。

Α В С D 貸室利用率(合 計)は目標を大き く下回ったが、新 型コロナウイルス 感染拡大による休 館等の影響が あったと考えられ るため、事情やむ を得ないものと判 断する。

今後は、サーク ルの活動再開等 も見込まれるの で、新型コロナウ イルス感染症対 策に留意しなが ら、利用促進に繋 げていただきた い。

・特に講座の開講に ついては「センターだ より」「広報さっぽろ」 「ふりっぱー」を媒体と して利用の増加を図っ てきた。

(a) / Ps4 silv ===			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
(6)付随業務	 ▽ 広報業務 「センターだより」を毎月発行し、地域住民に講座の開講及びセンターで開催する行事・地域開催行事などを紹介している。 ホームページについては都度、更新しており今後も内容の充実を図っていく。 	計画通りに実施できた。	A B C D 西岡福住地区センターだよりの発行による周知を包 月行うなど、適切に実施されているものと評価する。
	▽ 引継ぎ業務		
	引継業務なし		
自主事業その	D他		
▽ 自主事業 該当なし▽ 市内企業等・豊平母号・例年行っ事業所「 提供して	等の活用、福祉施策への配慮等 子寡婦連合会の自動販売機を継続設置 っている文化祭においては、就労継続支援B型支援 「シフォン亭ほやほや」によるシフォンケーキの販売を こいるが昨年度は中止となった。	昨年度は文化祭が中 止だったため、就労継 続支援B型事業所の 利用はできなかった が、開催時には利用 を継続する方針であ る。	A B C D 福祉施策への配慮等がなされており、適切に実施されているものと記価する。
利用者の満足			
▽ 利用者アン 実施方 法	ッケートの結果 ・実施期間:R4年1月19日~2月15日(28日間) ・期間中の利用者を対象に実施 ・回答数:330	・要求水準である満足 度80%を大きく超え ることが出来た。 ・お客様からの意見、 要望については可 能な限り対応してい	A B C D アンケート全項目において、要求 水準である80%を 大きく上回る高い
結果概要 利用者	 ・今後も当地区センターを利用したいと思いますかの設問については、「是非利用したい」43.3%、「利用したい」49.8% 計93.1%。 ・館内の清掃状況はいかがでしょうかの設問については、「とても良い」71.3%「良い」23.3%計94.6%。 ・職員の接客態度の設問については、「とても良い」75.7%、「良い」18.2% 計93.9%。 ・全質問項目の「是非利用したい」「利用したい」「とても良い」「良い」の回答が平均で93.8%と高い評価。 ・利用者アンケート調査の結果、全項目に亘り満足度水準80%を超えることが出来た。 ・アルコール消毒スプレーは「足踏みタイプ」が良い。 	3.	(満) と で で で で で で で で で で で で で で で で で で
からの 意見・要 望とそ の対応	・ホールの使用料をもう少し安くしてほしい。・西岡住民割行あるいは学割など利用料金を割引いてほしい。上記のような要望があるが、丁寧な説明を行い、理解を得るように努力している。		

4 収支状況

▽ 収支

収入

支出

収入-支出

利益還元

法人税等

純利益

項目

指定管理業務収入

指定管理費

利用料金

その他

自主事業収入

指定管理業務支出

自主事業支出

(千円)

572

572

▲ 1.058

▲ 2,094

2.094

2,666

2,666

0

1,630

0

差(決算-計画)

・貸室収入について
は休館の影響もあ
り計画比▲1,058千
円の実績。支出面
については、休館
による人件費支払
いの減少の為計画
比▲2,094千円。
その結果663千円
の利益を計上する。
利用者への環元とし
て備品の購入・修理
を1.929千円実施。
2 1,1 2 1 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2

A B C

D

新ス別画ではいるというでは、少されておりがな出た等たておけるというできます。これでは、当ってはいいいでは、当っては、一切では、少補定との切るが、少補定では、にといいるが、と支し償しっお執判が、は、

がする。 また、積極的に 利益還元を行い、 施設の利用環境 向上に取り組んで いるところは評価 できる。

【参考】	R3年度決算	内 容
指定管理業務による利益還元	1,929	(1)統括管理業務 ▽要望・苦情対応欄に 記載

R3年度計画

23,477

23,477

14,697

8.500

25,480

25.480

2,003

▲ 2,003

280

0

R3年度決算

24,049

24.049

14.697

7.442

1,910

23,386

23.386

0

663

663

▽ 説明

[収入]

- ・利用料金は新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け5月、 6カ月、9月のほぼ3か月間休館したため計画比▲1,058千円 となる。
- ・札幌市より休館中の補填金として1,789千円を受領、運営については支障なく行うことができた。

[支出]

- ・人件費は計画13,450千円に対して12,210千円と▲1,240千円の 実績。
- ・交流事業費は計画300千円に対して0千円と▲300千円の実績。 新型コロナ感染拡大に伴い、全ての交流事業を中止したため である。
- ・上記以外は、概ね計画通りの支出となった。

<確認項目> ※評価項目ではありません。			
▽ 安定経営能力の維持		適	不適
・当運営委員会の財務状況等は顧客第一主義を継続している	・安定した経営を継続している。		
ため安定した貸室収入を維持しており、経営能力は安定して			
いる。			
・令和3年度については、地域住民や利用者に利益還元を1,929千			
円実施しながらなお663千円の純利益を確保。			
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン 条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応		<mark>適</mark>	不適
・「個人情報保護に関する取扱」に基づき適正に取り扱ってい	・適正に対処している		
ప .			
・協定に関する契約(第三者への委託・物品購入等)については			
暴力団員及び暴力団関係事業者を相手に契約はしていない。			

Ⅲ 総合評価

四、杨文 二 計1 四			
【指定管理者の自己評価】			
総合評価	来年度以降の重点取組事項		
・新型コロナウィルス感染拡大防止のため、ほぼ3ヵ月休館	・ご利用のお客様にもご協力をお願いして「新型コロナウィルス		
していたため利用料金については計画比▲1,058千とな	感染予防対策」をしっかりと実践していく。		
るも札幌市からの補填金1,789千円あり収入面は+572千	・利用サークルメンバーの若返りを図るため、従来とは異なる		
円となる。	種類の市民講座の開催、そこから新しいサークルの立上げ		
・支出面は計画比で▲2,094千円と休館に伴う人件費の減	への協力などを行っていく。		
少が寄与する。	・デジタル・ピアノを購入。コーラスなど新しいサークルの利用を呼		
・地域住民及び利用者への利益還元については、1,929千	び込むため積極的にアピールしていく。		
円行っており今後についてもこの努力を継続して参りた			
U,₀			

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導·指示事項
	参加率の低い講座については、見直しや内容の充実を図っていただきたい。また、利用の少ない若い世代のニーズを調査、把握し、新たな講座や事業に取り組むことで、貸室利用率の向上に繋げてほしい。